科目名	臨床看護概論Ⅱ （症状別看護）	DP1、DP2、DP3 DP4、DP6	看護高等課程

学年	1年	分野	専門 基礎看護 臨床看護概論	時間数	14時間	担当教員	専任教員

科目概要	主な症状に対する看護の特徴を踏まえ、健康障害を持つ対象に応じた看護を学ぶ。また、事例を通して、適切な看護を実践するための基本的な考え方や知識・技術を統合し探求していく能力を身につけられるように学んでいく内容とした。問題基盤型学習、自己指向型学習、小集団討議、プレゼンテーションなどを活用し学ぶ。
到達目標	1. 主な症状とその原因・誘因が対象の日常生活にどのような影響を与えているのか考えることができる。 2. 対象者への看護を考え、看護の実際について理解することができる。

回数	単元項目	授業内容	形態	担当教員
1～7	症状を示す患者の看護	全身症状を示す患者の看護 呼吸器症状を示す患者の看護 循環器症状を示す患者の看護 消化器症状を示す患者の看護 腎・泌尿器症状を示す患者の看護 脳・神経症状を示す患者の看護	講義 演習	専任教員
	主な症状に対する看護	各症状別の事例検討・討議	講義 演習	
	まとめ 試験		発表 試験	

評価基準	100点満点とし、6割以上を合格とする。また、授業時間数の3分の2以上の出席が必要となる。
評価方法	出席状況と講義演習への参加態度、課題レポート、筆記試験などで総合的に評価する。 また、シミュレーション演習、パフォーマンス課題、ルーブリックに基づき、ポートフォリオの内容等も総合的に評価を行う。
教科書	新看護学 8基礎看護［4］臨床看護概論 医学書院 疾患別看護過程の展開　学研、看護過程に沿った対象看護　学研 必要時、資料等は配布する。
履修上の注意点	